



東彼杵町立彼杵小学校 学校だより

校訓：「強く 正しく 朗らかに」

学校教育目標：「ふるさとに愛着を持ち、心豊かにたくましく生きる彼杵っ子」

今年の合い言葉 「よく学び よく遊べ」

令和4年4月11日

NO. 2

校長 白水 聡

令和4年度 入学式



4月8日、ピカピカのランドセルを背負った可愛らしい1年生が本校に入学してきました。今年の1年生は41名です。

式には2年生と6年生が在校生を代表して出席しました。

1年生は、じっと座って話を聞くなど、落ち着いた態度で式に参加できました。児童代表の挨拶は6年生の山〇〇実さんが行いました。原稿を見ずに、相手意識をもって堂々と話す姿が印象的でした。

右の写真は、浦地区の浦 信夫さんから新入生へプレゼントです。すべて手作りで、毎年のように贈ってくださっていると聞いて、びっくりしました。ほんとうによい記念になると思います。素敵なプレゼントを、どうもありがとうございました！！

式辞では、「子どもにとって読み聞かせは至福の時間である。」ということや、「よく学び、よく遊び、よく食べ、よく寝る」ということを大切にしていきたいと伝えました。何より、魔法の絵本に拍手してくれた子のことが忘れられません。(笑)



登校の見守り、ありがとうございます！



朝から横断歩道で立哨をされておられる姿があちこちに見られ、彼杵小学校の子どもの安全を守る取組のすばらしさを感じています。これまでいろんな学校に勤務しましたが、こんなに多くの方が協力してくださるところはなかったように思います。先日は粒崎教育長さんも立っておられました。

文科省の通知には、「交通事故による幼児・児童の死者・重傷者は、いずれも歩行中が6割で最多」とのこと。また、そのうち横断中が最も多いそうです。

朝の時間帯は通勤による交通量も多いですし、裏道はスピードを出して走る車も多いと、駐在所の松崎巡查部長さんも話されていました。

大切な命を守る「見守り隊」の皆様。今後ともどうぞよろしくお願ひします！！

私の大切な言葉

上の雪 寒かろな 冷たい月がさして

下の雪 重かろな 何百人ものせて

中の雪 さみしかろな 空も地面も見えないで

～「積もった雪」金子みすゞ～